



# 標津町社協豆だより



発行／令和 5年 4月 1日

標津町社会福祉協議会（社協）の願いは、「助け合い・支え合い」と「自惚れ・卑屈」もなく、「お互いさま・ありがとう」が満ちあふれている町づくりです。

## 願 い

ひとは、いかなる世（家庭・社会等）でも、一人では生きていけない。そのために「助け合い・支え合い」が必要である。「助ける人・助けられる人」「支える人・支えられる人」で成り立ち「自惚れ・卑屈」もない人間関係であり、同時に「身の丈の支援」を共通認識し、「お互いさま」「ありがとう」が原点である。

昭和、平成、令和の3時代を体験してきた高齢者。昭和の時代は戦争を体験する中で苦労と助け合いを学び、平成は平和の中で豊かさを体験し、得るものも多かったが失うものも多かった時代。令和の時代は、今までの反省からあらゆることの「見直しの時代」とも言われています。

見直す時の留意点は、どのように時代が変わっても変わってはいけないこと（不易・社協の願い等々）。時代とともに変わらなければならないこと（流行・血縁家族から地域家族の時代へ等々）

人生100才時代を迎えている今、誰もが通る3つの節目があると言われている。

- ・ 1つ目は、みんなに助けられている時代。生まれてから学校生活終了まで。
- ・ 2つ目は、仕事人間（主婦業も含む）職業人間として社会に貢献している時代。
- ・ 3つ目は、仕事人間終了後、みんなに支えられている時代。

特に2つ目の道・仕事人間の生き方は大切であり、職業には貴賤がないことを踏まえつつ、社会は色々な仕事があり、それらに従事している人で成り立っていることを知り、お互いに理解し合うことが基本である。

人は、生き続けるためにはそれぞれの役割があり、行政の仕事は『計画を作る人』。社協並びに福祉関係者の仕事は『支援する人』。町民一人ひとりには『行動する人』。

町民一人ひとりが社協の願いを理解し合い行動した時、住みよい町、住んでいて良かった町になると信じている。

## ～編集作業中です～

3月12日（日）、「標津町防災サミット」が生涯学習センターにおいて開催され、約100人が参加しました。最初に、「災害への備えは自分ごと」の演題で、ひがし北海道市民防災サポート代表である辻川実氏の講演があり、その後、渡辺社協会長からの提言を始め、加瀬園長〔標津認定こども園あおぞら〕、柴田教頭〔標津中学校〕、標津高校生徒会〔今村生徒会長、鈴木副会長、川村書記〕、大内施設長〔標津福祉会はまなす苑・陽だまり〕より実践発表。最後に、和田室長〔標津町住民生活課危機管理室〕より講評がありました。それぞれの発表内容につきましては、要約したものを冊子にして各世帯に配布する予定です。

もうしばらくお待ちください。

## ♡ ふれあい・いきいきサロンについて ♡

例年6か所（内1ヶ所は休会）にて開催しておりますサロン。ここ2・3年、コロナの影響から回数も少なくなりましたが、ボランティアの方が時間を短くしたり、内容を工夫する等してできる範囲で実施してきています。先月頃からコロナもかなり収まってきており、今年度は、例年通りサロンが開催されることを願うばかりです。

サロン名	開催日時	会場	費用	連絡先
茶志骨 茶茶の会	第3土曜日 10時～14時30分	茶志骨すずらん 憩いの家	300円 昼食代込	大西 Tel 82-2919
標津 遊友会	第1土曜日 10時～14時	標津生活会館	400円 昼食代込	藤本 Tel 82-2540
川北 元気会	第3土曜日 10時～14時	川北ふれあい センター	400円 昼食代込	西田 Tel 85-2148
伊茶仁 さざんの会	第3水曜日 13時～15時	伊茶仁生活会館	300円 昼食無	馴山 Tel 82-2379
標津 集い・円	第2日曜日 10時～15時	あすぱる 町民活動室	無料	藤巻 Tel 82-2042
古多糠 笑の会	第3土曜日 11時～14時	古多糠 コミュニティーセンター	200円 昼食代込	小場 Tel 84-2145

みんなの広場	検討中	検討中	無料	渡辺 Tel 82-3053
--------	-----	-----	----	-------------------

### 《お礼》～ 標津町献血推進協議会より



時下、町民の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より献血推進事業に対しまして、ご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、この度、令和5年3月2日に実施されました、令和4年度3回目の献血において54名の皆様にご協力をいただきました。これにより、令和4年度1年間を通し188名の皆様にご協力いただき、年間目標者数185名(200mlと400mlの合計)を超えました。その中で、400mlの達成率は97.3%(175名)で、あと5名で100%でした。

ご多用中にもかかわらず多大なるご支援を賜り、病床にある輸血を必要とする患者さんに代わりまして深く感謝申し上げます。今後も引き続き、輸血医療を支える献血へのご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます、お礼と致します。

ありがとう  
ございました！

大地みらい信用金庫標津支店様より古切手。桜木町の笹原貞子様、双葉町の藤山豊様、望ヶ丘町内会様より、プルタブ。望ヶ丘町の藤本量子様より古切手とプルタブの寄贈がありました。

発行 標津町社会福祉協議会

標津町北1条西5丁目6番1-2号 保健福祉センターひまわり内

TEL.0153-82-1212 FAX.0153-82-1530